

2012年6月5日

アルテラ、『Embedded Technology West 2012(ETWest 2012)』 に出展

● ソフトウェア技術者向けの「カスタムSoC」活用手法を紹介

アルテラ・コーポレーション（本社：米国カリフォルニア州サンノゼ、社長、CEO 兼会長：ジョン・デイナ NASDAQ:ALTR）の日本法人、日本アルテラ株式会社（東京都新宿区 代表取締役社長：日隈寛和 以下、アルテラ）は、2012年6月14日（木）～15日（金）インテックス大阪にて開催される『Embedded Technology West 2012(ETWest 2012)』に出展いたします。

ソフトウェアの性能を加速させ、ソフトウェアの設計生産性を向上させるために重要な役割を担う半導体として、FPGA の存在感が増えています。こうしたトレンドを踏まえ、今年にはソフトウェア技術者のためのカスタム SoC 情報を中心に紹介します。

展示ブース（ブース番号：B-01）では、ARM 社プロセッサ Cortex-A9 を搭載する「SoC FPGA」と、SoC FPGA 用ソフトウェア・プログラム開発環境「Virtual Target」のデモ展示を行います。また、システム統合ツール「Qsys」もご紹介いたします。

FPGA トラックでは、2 本の講演を行い、FPGA を活用するこれからの開発に欠かせない情報を紹介します。「ソフトウェア技術者のための FPGA とプロセッサの新時代」(FP-3)では、FPGA をソフトウェア技術者のために活用するというトレンドと具体的な手法について紹介します。「SoCとIP時代の必需ツール『Qsysシステム統合ツール』」(FP-4)では、「いかに差別化機能の開発に時間を費やせるか」という課題を解決する次世代システム統合ツール「Qsys」について、分かりやすく解説します。

<ET West 2012 出展概要>

■会期：2012年6月14日（木）～15日（金）10:00～17:00

■会場：インテックス大阪

■ブース番号：B-01

■主な展示／デモ内容

- ・ ARM Cortex-A9 搭載 FPGA「SoC FPGA」
- ・ SoC FPGA 用ソフトウェア・プログラム開発環境「Virtual Target」
- ・ システム・レベル・デザインで生産性を向上させる「Qsys システム統合ツール」

■カンファレンス - FPGA トラック ※無料(事前登録制)

- ・ 2012年6月14日（木）12:15～13:00

FP-3 「ソフトウェア技術者のための FPGA とプロセッサの新時代」

マーケティング部 部長 堀内 伸郎

・ 2012年6月15日(金) 10:15 – 11:00 FP-4

「SoC と IP 時代の必需ツール『Qsys システム統合ツール』」

マーケティング部 プロダクトマーケティング・マネージャ 小山 崇之

詳細は、こちらでご確認ください:

<http://www.altera.co.jp/education/events/12/etwest2012/etwest2012.html>

アルテラ・コーポレーションについて

アルテラ・コーポレーションは、プログラマブル・ロジック・ソリューションの世界的リーディング・カンパニーです。1983年にシリコンバレーで創業した世界で最初のファブレス企業であり、1988年にNASDAQに上場しました。FPGA/CPLD、ASIC など、カスタム・ロジックの分野でテクノロジー・リーダーとして高成長を続け、顧客企業のイノベーションに貢献しています。世界各国に拠点を持ち、日本法人である日本アルテラ株式会社は1990年に設立されました。顧客志向のソリューションが高く評価され、日本における PLD 市場でトップシェアを維持しています。

アルテラの [FPGA](#)、[CPLD](#)、および [ASIC](#) デバイスについての詳細情報は、アルテラのウェブサイト (www.altera.co.jp) をご覧ください。 [Facebook](#)、[RSS](#)、[Twitter](#) でも情報提供を行っています。

- ALTERA, ARRIA, CYCLONE, HARDCOPY, MAX, NIOS, QUARTUS, STRATIX の製品名ならびにロゴは、アルテラ・コーポレーションの米国およびその他の国における登録商標です。商標またはサービス・マークとして記載されている製品名ならびにロゴはすべて、<http://www.altera.com/legal> に記載されているとおり、各所有企業に帰属します。

<この件についてのお問い合わせ先>

日本アルテラ株式会社 マーケティング 渋谷 TEL: (03)3340-9480(代) FAX: (03)3340-9487
